

「早く起きなさい」

保育士が持ってきたゼリー状のかたまりの中に、何やら重くものを見つけた4歳児の子どもたち。

何これ？ 虫？

わっ！動いた。

かえるの絵本で見たことあるよ。

さっそく、かえるの絵本を読み聞かせると、子どもたちは思わずにっこり！

あっ！一緒だ！ うん！赤ちゃんだ！

子どもたちは印に向かって、言葉をかけました。

早く起きなさい！

ねぼうしちゃうよー！

起きてー！

じー

数日後、印から出て、ゆらゆらしていた小さなおたまじゃくしが泳ぐようになると、みんな大喜びです。

おじゃるまくしに（おたまじゃくし）なった！

わーっ！いっぱいある！

日々、おたまじゃくしの様子を観察しながら、かえるになる日を楽しみにしている子どもたちのワクワク感が伝わってきました。

「あっ、夏になったよ」

4歳児の子どもたちが砂あそびを楽しんでいるとき、もくもくと雲が出てきました。

お日さまが雲に隠れると、あたりが急に薄暗くなりました。

あっ！夜になった。

どんより

ホントや。

しばらくすると、再びお日さまが顔を出しました。

夏になったよ。

まぶしいわ。

空の変化、園庭の木々や草花、小鳥のさえずり、いろいろな虫など、身の回りの自然と触れ合う喜びを全身で受け取めながら、元気にあそんでいる子どもたちです。

空の変化、園庭の木々や草花、小鳥のさえずり、いろいろな虫など、身の回りの自然と触れ合う喜びを全身で受け取めながら、元気にあそんでいる子どもたちです。